



# 五農PTAだより

春季ワクワク号

青森県立五所川原農林高等学校

〒037-0093  
青森県五所川原市大字一野坪字朝日田12-37

**担当：進路指導部・外国語部活動：ソフトボール部**  
このたび、三本木高等学校から赴任してまいりました。先進的な取り組みをしている五所川原農林高校で勤務できることを楽しみにしていました。一日でも早く新しい環境に慣れ、生徒たちと一緒に成長していきたいと思っています。よろしくお願いたします。

**担当：山形謙輔**

**担当：環境健康フィールド 果樹部門**  
弘前実業高校から転任して参りました。ベジータ先生とか、小さい室伏広治とか言われています。まず広い敷地に圧倒されています。一日でも早くこの環境に慣れ、数多い先生方、かわいくかっこいい生徒が多くいると聞く皆さんと仲良くなり、楽しい高校生活を送れるように一緒に努力したいと思っていますので、よろしくお願いたします。

**担当：白戸一義**

**担当：環境健康フィールド 野菜部門**  
この度弘前実業高校から赴任して参りました農業実習講師の白戸一義です。五農の規模の大きさや色んな取り組みの多さに驚いています。少しでも早く新しい環境に慣れ、一生懸命頑張りたいと思います。宜しくお願いたします。

**担当：葛西紀子**  
弘前実業高校藤崎校舎から赴任してきました葛西紀子です。私にとっては初めての転勤で前任校と比べ、思い描いていた以上に規模が大きくビックリしたというのが第一印象です。私なりに五農に少しでも貢献できるように頑張りたいと思いますので、宜しくお願いたします。

**担当：山田若子**  
担当：学校図書館サポーター  
青森県立五所川原高等学校から異動して参りました。  
二年間、五所川原高校で図書館サポーターをして参りました山田と申します。  
五所川原農林高校は、伝統、歴史が有り、様々な認証取得で日本、また世界的にも注目されている学校です。一日でも早く慣れ、学校図書館サポーターとして頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

**担当：事務部**  
この度五所川原高校定時制から赴任してまいりました。はじめての転勤ということでも緊張しておりますが、一日でもはやく慣

PTA会員の皆様、日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき心より厚く御礼申し上げます。

本年度のPTA会長を仰せつかりました、山田と申します。昨年度は副会長としてPTA活動に携わって参りましたが、今年度このような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。至らない点もあると思いますが他のPTA役員の方や先生方、保護者の皆様と協力して子供たちの学校生活が充実したものとなるように一生懸命努めさせていただきます。

さて皆様もご存じの通り、五所川原農林高校は日本全国から注目されている学校です。子供たちの頑張りはもちろんですが、温かい目で指導してくださる先生方のご尽力の賜であり、日頃のご指導に心から感謝申し上げます。

今年度は前年度と同様に、子供の健やかな成長のために、学校と保護者の皆様がコミュニケーションを取れる参加しやすい行事を企画・運営いたします。是非、会員の皆様のご参加をお願いいたします。

最後にPTA活動を通して、子供たちが安心して過ごせる環境づくりをしたいと考えております。先生方と保護者のつながりを大切に、PTA活動に取り組んでまいります。一年間よろしくお願いたします。

PTA会長 山田真一

令和元年度 PTA事業計画

単P事業				No.	事業	月 日	場 所
1	平成31年度PTA総会	4月21日(日)	本校第一体育館	12	PTA会費・部活動会費・菊水寮会費中間監査	12月	本校応接室
2	学校公開	4月21日(日)	本校各教室	13	PTA新聞「清流」の発刊、PTA便り・渉外部通信	12月、随時	
3	第1回役員会・各委員会	5月16日(木)	本校会議室 他	14	第2回役員会	令和2年3月	本校
4	全校田植え大会	5月23日(木)	本校水田	15	PTA会費・部活動会費・菊水寮会費最終監査	令和2年4月	本校応接室
5	あいさつ運動	5月27日(月)~30日(木)	生徒玄関付近	地区・県・全国高P連事業			
6	環境整備活動	6月15日(土)	本校	No.	事業	月 日	場 所
7	五農立佞武多運行協力	8月4日~8日	五所川原市内	1	県高P連西北地区協議会総会	5月10日(金)	プラザマリユ五所川原
8	PTA会員研修	9月頃	未定	2	県高P連大会総会	5月24日(金)	アップルパレス青森
9	全校稲刈り大会	9月26日(木)	本校水田	3	県高P下北むつ大会	6月7日(金)	むつ市
10	五農祭参加協力(各委員会)	11月3日(土)、4日(日)	本校	4	東北地区高P連山形大会	7月4日(木)、5日(金)	山形市総合スポーツセンター
11	学年委員会・研修委員会・健全育成委員会	随時	本校 他	5	全国高P連全国京都大会	8月22日(月)、23日(火)	ロームシアター京都
				6	県高P連西北地区協議会役員会・各委員会	随時	各担当校



~ PTA総会より ~



### 時代を越えて成長を

校長 菊地 健一

保護者の皆様には、日頃より本校教育活動に対し、温かいご支援と深いご理解をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。さて、時代も「令和」となり、新しい元号のもと気持ちも新たにスタートしたところですが、今年度も引き続き生徒が成長する機会を数多く提供して参りたいと考えております。

本校は今年度で一十七年目を迎へ、開校以来、明治・大正・昭和・平成・令和と五つの時代を経て現在に至っております。この間、約二万名に及ぶ卒業生を世に送り出し、各方面でそれぞれ活躍されております。

平成二十七年より本格的に取り組んでおります国際認証取得教育も五年目に入り、上級生が下級生に対してノウハウを指導できる体制も確固たるものとなりました。また、本校が蓄積してきたノウハウを広く普及する試みとして高校生コンサルにも昨年から取り組んでおります。今年度、コンサルをしてきた農園がG・A・Pを取得すれば、生徒にとっても大きな励みにもなりますし、東京二〇二〇に食材や木材を提供することの一つの目標にしてきた本校にとっても大変喜ばしい結果となります。こうした国際認証取得教育

は、本校の教育活動の一部分ではありますが、次代を担う農業者・産業者を育成する上で、大切なことを学ぶ機会と捉えております。例えば、国際認証取得の審査は、これは決して落とすための審査ではなく、審査する側される側が、相互信頼のもと改善すべき点をお互いに確認しながら、より良いものにしていくというシステムであり、そこには隠し事やうそ、偽りのない関係が必要です。農業者・産業者として生産物の安心・安全を確保し、人としてどうあるべきかを学ぶ、最良の場でもあるのです。

これらも含め本校の教育活動は、学校創立以来、脈々と受け継がれてきた歴史と伝統に立脚しています。平成から令和へ時代が引き継がれても、変わることなく生徒の学びの姿勢に五農魂が活かされていく学校でありたいと考えております。

「令和」に本校を巣立つ生徒ひとり一人が、人間性豊かに成長し、人としてどうあるべきかを常に問いただせる力を持った人財として活躍できるよう教育活動を展開して参りますので、令和元年度もよろしくお願いいたします。

### 令和を迎えて



教務主任 中山 伸

新年度を迎えたのとはほぼ同時期に元号も替わり、生徒（および保護者の皆さんも心機一転、新入生はなおさら新たな気持ちで五農生活をスタートしたことと思います。その新元号である令和とは、

春の訪れを告げ見事に咲き誇る梅の花のように一人ひとりが明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたいとの願いを込め、決定した。

（日経新聞より引用）  
という首相官邸の発表です。この令和に込められた思いと同様、一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができるよう、生徒には今後の学校生活を送ってもらいたいと思っております。時にはつまづいたり、転んだりする事も当然あります。頑張れば頑張るほど問題や課題がでるものです。その時に立ち上がるための手助けをするのが我々の役目だとも思っています。

今年度も、保護者の皆様のご理解とご協力のもと頑張っていきますのでよろしく申し上げます。



一学年主任 小野 司

新生活から一ヶ月がたち、日々発見の緊張した毎日を送っていることと察します。様々な出会いを大切に皆さん一人ひとりの持ち味が存分に生かせる学年でありたいと思っております。さらには責任ある言動と周囲の配慮を忘れず、仲間を大切にすることを喜び合える学年でありたいものです。行事を盛り上げ、和気藹々、夢を語ることで学校生活に生きていきたいと思います。また、学年目標を「凡事徹底」といたしました。なんでもないような当たり前の事を徹底的に淡々と行えるような一年であって欲しいものです。



二学年主任 中村 規稔

今年度、学年目標に掲げた「調和・漸進」とは、全体がほどよく釣り合い、矛盾や衝突が無く、少しずつ前進するという意味があります。高校生という時期は、子どもから大人への大きな成長期間であり、その中でも二年生というのは先輩方をサポートし、後輩を引っ張って行かなければならない難しい学年でもあります。学校という集団生活の中で他者と協調しながら、自らの進路を見出し、その目標に向かって一日一日を充実したものにしていってほしいと思います。また、インターンシ

### 日々は決戦

〜毎日が本番〜



三学年主任 八戸 博子

あつという間に一年が過ぎ、最高学年になりました。なんとといっても今年の目標は、三年生全員の進路達成です。学年目標に掲げた「日々は決戦」毎日が本番は、日々の生活でほどよい緊張感をもち、目指す進路へ向けて学生生活を送ってほしいという意味を込めました。また、学生生活はこれで最後という生徒もいます。毎日の授業をはじめ、学校行事や校外活動、部活動なども積極的に取り組み、三年生として学校を盛り上げる意味でもリーダーシップを発揮し、一年後には多くの経験と思い出を胸に社会へ飛び立つことを期待します。

昨年引き続き学年担任団も一丸となり生徒たちへサポートして参りますので、昨年同様、保護者の皆様のご理解とご協力を頂きますようお願いいたします。

### 五農は学びの宝箱



環境健康 フォーワード部主任 越谷 晋樹

五農では農場部のことを環境健康フォーワードセンターと呼んでいます。水田・果樹・野菜・花卉・加工・機械・林産・金木の8つの部門で運営しています。このフォーワードで4学科の生徒が、実習を通して社会で必要となる知識や技術を習得するための学習、課題解決のための研究、先進的な農業技術の習得、GLOBALG.A.P.やFSCといった国際認証の習得などに励んでいます。このように、多岐わたる学びの実践ができる環境健康フォーワードセンターの場を有効に活用してほしいと日々願っています。



教頭 佐藤 宏之

北斗高校通信制から異動して参りました。五農は、農業や部活等での幅広い活動で、たくさんNEWSを届けている学校です。私自身、久しぶりの農業高校勤務で、ワクワク、ドキドキしています。生徒の皆さん一人ひとりに寄り添い、将来「なりたい自分像」に近づけるよう、様々な形でサポートしていきたいと考えております。五農は、生徒全員が主役です。生き生き五農！ チーム五農！ どうぞよろしくお願いいたします。



担当 原田 仁弘

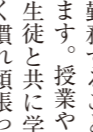
担当 生徒指導部主任・国語部活動・立佞武多倶楽部

木造高等学校から転任してまいりました。新採用がここ五農林高でしたので、十五年ぶりになりました。五農での最初がやはり生徒指導部（生徒会担当）でしたので、その経験を買われたのかも知れませんが、慣れない「主任」という役割に、正直毎日あたふたした状態が続いております。「最近の五農は以前と違うよ」ということばを周囲からもよく聞いておりますので、生徒たちとともに学校を盛り上げていければと思っております。よろしく申し上げます。



担当 神智 子

この度、青森北高校から赴任して参りました。近年様々な取り組みで活気に溢れている農業高校に勤務することになり、緊張しております。授業や学校行事を通して生徒と共に学びながら、一日も早く慣れ親しんでいきたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



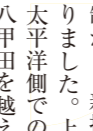
担当 相馬 淳一郎

五所川原高校から赴任して参りました。五所川原農林高校はグローバルギャップ等に積極的に取り組んでいて、とても活気のある学校だというイメージがあります。五年ぶりの担任で、少し緊張しておりますが、一日も早く学校に慣れて生徒のために頑張りたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。



担当 石戸谷 幸平

三本木農業高等学校より着任いたしました。新しい土地で新しい年度を迎え、来た令和元年を、生徒とともに、そして自分自身の成長のために日々を大切にしていきたいと思っております。一日でも早く五所川原農林高校に馴染めるよう、頑張っていきたいと思っております。よろしく申し上げます。



担当 円子 政範

青森県立八戸中央高等学校定時制から、新採用として赴任して参りました。上北、下北、三八と、太平洋側での勤務経験は少なく、八甲田を越えての生活、西北五地区での勤務は初めてです。早く新しい生活に慣れ、五所川原農林高校のパワーある生徒達と学習していきたいと思っております。よろしく申し上げます。



担当 杉浦 啓太

尾上総合高校定時制から転任して参りました。杉浦啓太と申します。農業高校、そして県立の全日制の学校への勤務は初めてなので、戸惑いはありますが、その反面楽しみだとも感じています。一日も早く仕事に慣れるよう、頑張りますので、よろしく申し上げます。

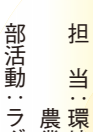


担当 白戸 英

弘前実業高校から赴任して参りました。学校ならではの活動が充

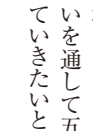


### NEW FACE 紹介 みなさんよろしく申し上げます。



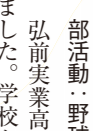
担当 小笠原 収

部活動・ラグビー部



部活動・相撲部

名久井農業高校から転任してまいりました。初めての転勤、初めての津軽の地での生活となります。様々なことを経験し、多くの出会いを通して五農生と一緒に成長していきたいと思っております。



部活動・野球部

弘前実業高校から赴任して参りました。学校ならではの活動が充